

連携室だより「さくら」

沖縄県立北部病院

病院の理念『みなさまに信頼され 心ある病院』

2021/ 7/1 第 135 号

沖縄県立北部病院 地域医療連携室

TEL 0980-52-2717 FAX 0980-52-4298

E-mail:kenhokurenkei@grape.plala.or.jp

暑さも日々増していき、本格的な夏の到来です。ついクーラーに頼りがちですが、コロナ禍の中、定期的な換気を実践し感染予防に努める日々です。御周知のとおり当院では名護市の依頼を受け、高齢者の新型コロナワクチン個別接種を開始しました。今後も病院理念のもと、地域に貢献していきたいと思います。

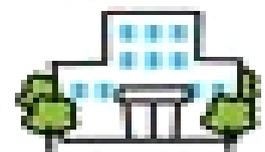
公立沖縄北部医療センターの道のりと今後の予定

北部病院 院長 久貝忠男

14年前の2007年頃から県立北部病院（以下、県北）と北部地区医師会病院の統合が話題になってきた。いろいろな怪情報が飛び交ったが、県北の医師不足は一つの大きな理由らしい。これまで、医師の約5割は中部病院からの派遣に頼ってきたが、途切れがちになってきた。理由は04年の新臨床研修医制度で中部以外でも臨床研修が受けられるようになり、研修医が分散し、中部も医師を派遣する余裕がなくなり、また琉大からの派遣も打ち切られた。さらに、18年には新専門医制度が発足し、専門医取得に有利な大病院や大学へ集中するようになった。当院も04年に自前で臨床研修医を育成し、医師確保を行った。初期研修のマッチ率は良好であるが、後期の残留が少なく、これまでスタッフとしての残ったのは59中2名だけで、新制度にうまく対応できていない。

懸命な医師確保の努力も結実することなく、県北の医師不足はきわめて深刻になった。北部は安心して住める街ではなくなり、13年北部市町村議会議長会は解決策として医師会病院との統合を要請、14年に仲井真県政で研究会が発足し、同年11月に翁長県政へと引き継がれた。

折しも14年は医療法6次改正で県の21世紀ビジョンに両病院の統合が掲げられたが、15年に白紙に戻された。理由は明らかでない。その間も県北では内科や産科、外科の診療休止や制限が相次ぎ、住民の危機感は沸騰し、17年3月に中南部との医療格差是正を求めて、北部総決起大会が開催され、11万筆の署名とともに県に提出された。同年、12月の県議会で翁長知事が早期実現を提案してから一気に加速した。翌18年1月に基本的枠組みに関する4者（県、医師会、市町村、両病院）による初会合が開かれ、県北から私が参加した。17年4月に私は副院長として南部医療センターから赴任したが、統合については浅学であった。18年度中の基本合意書策定が了承されたが検討課題が40項目にも及んだ。一方、「北部基幹病院」はたびたび政治問題化し、国政選挙や



県議選、知事選、市長選の争点となった。

予想通り、基本合意は難航した。全国でも珍しい県立と民間の統合のため、運営方法、職員の身分等々の基本的枠組みが一向に決着せず、各ステークホルダーの思惑が錯綜した。しかし、北部医療の問題は人口 10 万の医療圏に急性期病院が 2 つあることに起因するとの保健医療部の並々ならぬ覚悟で議論は進み、両病院の職員と意見交換を重ねた。県北でも 3 回ほど開催されたが、「医師は集まるのか」「身分はどうなるのか」など基幹病院に関わる質問とは別に、北部は見放されているとか最後は燃え尽きて辞職すると不満をぶつける医師もいた。

基本合意の最大の論点は経営形態と 12 市町村の財政負担であった。県は当初、経営形態として県立の公営企業を提示したが、赤字になるのは火を見るよりも明らかと医師会側が猛反発し、結局、医師会提示の指定管理が採用された。20 年 7 月 28 日、県議会での丁々発止の議論を経て、ようやく基本合意書が締結された。翁長前知事の提案から 1 年半、基幹病院構想から 6 年と何とも長い道のりであった。それから 8 か月後の 21 年 3 月には基本構想が出来上がった。

21 年度中に基本構想を元にして医療機能を整理し、基本計画を策定しなければならない。さらに、基本計画を元に設計業者が基本設計を完成させ、建設費を概算し、概算した費用を元に建設業者が実施計画・設計して建築となる。一連の流れはドミノ式になっており、順調に行けば 24 年に着工、26 年の開院となるが、基本計画の遅れは開院の遅れに繋がるため時間的余裕はない。



沖縄北部医療センターは南部医療センターや中部病院の約 2 倍、10ha と広大な県立農業大学校跡地へ建設され、病床数も 450 床と見劣りしない。

職員みんなが期待に胸を膨らませ、一刻の遅れもなく北部住民のために計画を進捗させることを願っている。

～公開講座のお知らせ～

「地域連携室の役割」

日時：7 月 15 日(木) 17:30～18:30

場所：北部病院 2 階会議室

当日はウェブと会場のハイブリットでの開催を予定しています。右の QR コードより 申し込み可能です。





診療放射線技師になるには

谷村寿喜、宮城莉子、与那覇侑弥、具志華

診療放射線技師になるためには、国家試験に合格し、資格を得ることが必要です。

沖縄県には診療放射線技師の学校がなく県外の大学、専門学校に出るしかありませんが、県外にできるメリットもあります（親のありがたさを知った）。

診療放射線技師を目指す学校(大学、専門学校)に入るためにどんな科目が必要なのか気になる人も多いと思います。診療放射線技師は医療系の資格なので、様々な装置を扱ったりするために理数系のイメージがあるかもしれませんが、確かにその通りなのですが、高校で文系だったり物理を選択していなかったりする人もいますし、学校に入ってから授業は基礎的な授業から始まりますので大丈夫です。ただし、数学や物理の勉強をしておいて損することはありませんので、高校で授業がある人はしっかり勉強しておくといいと思います。

診療放射線技師の学校では、医学、工学、放射線などに関して幅広い知識を身につけ、さまざまな機器を扱うための技術力を磨きます。また、病院で実習を行うこともあります。実習は学校で基礎的な勉強をしてからになりますので、学校に入ってから基礎的な勉強がとても大切です。

1.放射線技師とは？

医師のオーダーのもと、放射線を用いて行う画像検査や放射線を用いないMRI検査や超音波検査なども行い、診断しやすい画像を医師に提供します。また画像検査以外にも、がんなどの患部に放射線をあてて治療を行う放射線治療などがあります。

2.診療放射線技師として、やりがいを感じるのは、どんな時？

自分が撮影した写真で、医師に病気やケガをみつけてもらえるのが一番のやりがいです。患者さんの中には、立つことのできない方や、痛みがあつて体勢をキープできない方もいるため教科書通りにいかないことが多々あります。

その中でも患者さんに負担のかからないように考え、工夫して、撮影した結果、イメージ通りに写真に写っていると達成感があります。

それを基に医師が病気やケガの診断をしたり、治療方針を決めるので、診察や治療に貢献できたときに大きなやりがいを感じます。



3.診療放射線技師を目指す高校生にアドバイスするとしたら？

診療放射線技師という職業自体、認知度は低いのですが、レントゲンやCT、MRIなどを撮影しないと、病気やケガの診断ができない上、得られた画像によって病気や骨折などを見つけることが出来るので、治療方針を決定する上で重要な仕事です。

早期発見という点で患者さんを救うことができると思うので、人の役に立つ仕事をしたいという人に向いていると思います。また、命を預かっているという大きなやりがいがあります。

4.診療放射線技師の仕事で大変なことはなかった？

放射線技師の資格を取得することによって出来る業務は多く、それだけの知識が必要となってくるため日々の勉学は大事です。また、医師からのオーダーを受けて撮影するのですが、医療用語や

略語で指示を受けることが多いので放射線に関する専門的な知識だけでなく、医療用語やその略語も覚える必要があります。また、こちらの病院の夜勤帯は一人対応なため、緊急検査が入った時、技師の対応力が求められます。

よい画像を撮るために試行錯誤しながら撮影を行っています。同じ撮影でも年齢、体格、身体の状態によって必ずしも同じように撮れるとは限らないので、臨機応変に工夫して撮影を行っています。場合によっては、患者さんを支えながら撮影することもあるので、体力のいる仕事だと思います。

5.COVID-19 感染対策

COVID 感染患者や疑いのある患者の撮影では、検査前に病棟や外来と連絡を取り、検査時間や人員配置の調整をすることで、撮影時、COVID 患者と他の患者との接触が無いようにしています。撮影後はしっかりと換気を行ったうえで、清掃を行います。

6.被曝

子供の撮影や、妊婦の撮影による胎児への影響をよく聞かれますが、レントゲン撮影で被曝する量は自然に浴びている放射線の量よりもはるかに少ないと言われています。撮影の際の放射線被ばくの影響は、影響を受けるといわれている被曝の量よりも、十分低い放射線量で検査を行っています。

被曝への対策として放射線技師は、診断に必要な部分だけにしか放射線が当たらないように範囲を調整したり、患者さんの体格や状態によって、必要最小限の放射線量を使用するなど、心がけています。

7. 放射線技師を目指したきっかけ

小さい頃から見舞いなどで病院に行く機会が多く、その時から医療職に興味があった。様々な医療職のなかで放射線技師を目指そうと思ったきっかけは高校生の時です。部活で怪我をして病院に行った際にレントゲンを撮りました。診察でレントゲン写真を見て、放射線で身体の中が見えること、そして写真から病気を発見できることに衝撃を受けました。私も放射線技師として様々な検査を行い、画像を提供して病気の発見に貢献したいと思い、診療放射線技師を目指しました。



「やんばるメディカルゆいまーる！」

FM やんばる 77.6MHz

毎週火曜日 11:30～ 木曜日 13:30～

7月 診療放射線技師になるには

8月 白内障・緑内障・

糖尿病性網膜症について

*視聴希望や感想などを FM やんばるへ

直接メールする場合は

mail@fmyanbaru.co.jp

こども虐待ワークショップ

開催のお知らせ

日時：**7月28日(水)**

時間：17:15～18:30

場所：2階会議室